

G P A (Grade Point Average)

本学では、成績をはかる基準としてGPAを採用することがあります。GPAとは、科目の単位数に成績評価ごとのポイントで重みをつけ、その総合計を総単位数で割った数値です。ただし、卒業要件外の科目は除外されます。計算式でわかるとおり、S評価が多いとポイントが高くなり、D・N評価が多いとポイントが下がります。在籍期間中の通算GPAについて、成績確認画面（成績通知書）に記載しますが、教務部ではGPAを使用した成績順位の問い合わせには応じていません。

◎計算式＜P・F・R・I・W評価は計算の対象外＞

$$\frac{(Sの修得単位数 \times 4) + (Aの修得単位数 \times 3) + (Bの修得単位数 \times 2) + (Cの修得単位数 \times 1)}{\text{総修得単位数 (D・Nの単位数も含む)}}$$

総修得単位数 (D・Nの単位数も含む)

◎評価のポイント：S＝4 A＝3 B＝2 C＝1 D・N＝0

GPAはSが多いほど高くなり、最高は4.00となります。小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位までを有効とします。

GPAは以下のような際に使用されます（一例。これ以外にもあります）。

◎法学部の成績優秀者の選考

◎明治学院大学学内奨学金（学業優秀賞・外国人留学生学業優秀賞）給付対象者の選考

◎明治学院大学大学院社会学研究科の推薦入試における選考

◎明治学院大学大学院心理学研究科の特別入試(本学出身者)における出願基準

◎明治学院大学大学院経済学研究科・法と経営学研究科への飛び入学出願基準

◎法学部生が他大学法科大学院へ進学する際に、3年次早期卒業を希望する場合の卒業要件

◎明治学院大学協定留学者の学内選考基準

◎国際学部ダブル・ディグリー・プログラム出願基準

なお、GPA は上記以外にも、転学科試験への出願や学外の各種奨学金、大学院入試の出願時に必要とされることもあります。